

鈴鹿市民の コミバスをよくする会ニュース

(第18号・2016年1月発行)

発行:(略称)コミバスをよくする会

事務局(仮):辻井良和 方

〒510-0234 鈴鹿市江島本町31-36

電話 059-386-0529 FAX 059-386-0646

広い鈴鹿市で 便利に暮らすには 小型無料の「生活交通」バスを

鈴鹿市長へ要請・懇談

無料で便利な鈴鹿市のコミュニティバスを早く走らせてほしいと、「鈴鹿市民のコミバスよくする会」が鈴鹿市長に申し入れ、12月24日午前9時から宮崎副市長・亀井副市長の2人と各担当課長らが参加しての懇談会が行われました。

懇談会には、コミバスの会と共に、江島地区と石薬師地区の自治会長や元自治会長、老人会長らが一緒に参加され、高齢者を中心に要請が強いことを話して頂きました。

辻井会長からは、鈴鹿市のコミバス運動の歴史と経過、現在の提案内容について、書面にして具体的な提案を行いました。

提案の内容は、高齢者をはじめ市内に暮らす自家用車を持たない女性たちの、生活のための交通対策や、中学生らの図書館利用や社会活動を助ける交通手段として、全市をカバーする交通網の確保が大事なこと。そのためには、民間交通機関では解決できないきめ細やかな「生活交通」が必要であること。特に、市域が広くて人口密集地が少ない鈴鹿市には、営利事業ではなく、交通保障の「無料デマンド(予



市役所会議室で、市幹部9名、コミバスの会11名の参加で行われた懇談会

約制)」の交通が無くてはならないことを詳しく話しました。

また、無料バスを提案しているのは、現在の法律では、低料金でも有料だと「鈴鹿市公共交通会議」での交通事業者の同意が必要で、無料なら「公共交通会議」にはからずに実行出来ることについても要請しました。さらに、無料にすることで利用者が大きく増えれば、一人当たりのコストはどんどん下がり、税の使い方としても費用対効果は大きく上がることを説明しました。

宮崎・亀井両副市長からは、高齢者をはじめ交通弱者と言われる人たちの、生活交通の必要性は十分理解しているが、①費用をどうするか、②利用がどれだけ見込まれるかなど、難しい問題もある。今後、都市計画部局で福祉部局からも入って検討チームを作って検討していきたいとの話でした。

会としては、今後引き続きお互いに研究を進め、再度の懇談を要請して終わりました。

★趣味の会や社会活動に参加したいときでも同じです。必要なときに必要なところへ移動することは、人間が社会的な生き物であるからこそ「人権」であり、今や「交通権」として社会的に認められてきました。私たちの鈴鹿市も、交通権が保障される街にしたいものです。

★最新のニュースで、高齢者の交通事故が目立つようになりました。歩道に乗り上げ、そのママ走り続け、たくさん歩行者を死なせたり傷つけたりの事故。高速道路で逆走していたり、4車線道路で逆走したり事故など、うっかりしていたでは済まない大事件です。

★高齢期になると、一寸そこまで行きたい時も、すぐ軽四輪を使います。足の力が弱って来て、長い距離を歩くのがおっくうになりがちです。また元氣な方も、少し離れた町へ親戚・知人に何か届けようとすれば、人に頼らず自分で運ぶのは当然です。なかなか車を手放せないのが実態です。

発車オーライ

■昨年7月の感想文です■

玉城町「元気バス」 見学会に参加して

梅雨の中休み、7月2日、鈴鹿市民のコミバスをよくする会の皆さん31名と一緒に、玉城町の元気バス見学会に行ってきました。その前に、玉城町の「するさと味工房アグリ」で昼食をとり、ショッピングを楽しみました。

保健福祉会館の大ホールに案内されて、パワーポイントを使用しながら、元気バスを導入するまでの経緯、仕組み、利用状況、経費などについての説明を受けました。

私が感動したのは、高齢者のための外出を支援するために、いろいろなインターフェースを利活用していることです。例えばパソコンに不慣れな方の代わりにオペレーターが入力してくれたり、銀行のATM感覚でバスの予約できるなかでも、希望する高齢者にスマートフォンを貸し出している。そしてそれに助成金を月2000円を一人当たり補助もしている。後期高齢者が増加するなかで、無料の元気バスを走らせて、高齢者の外出支援サービス、社会福祉協議会を軸にICTを利活用した地域のきずなづくりが手にとるようによく分かりました。

この見学会に参加して、顔なじみの方、友だち、職場の人と交流をもつことができ、有意義な一日でした。
(滝沢)

スーパー前アンケート活動 どこでも大きな期待の声



昨年秋も各地のスーパー前をお借りしてアンケート活動を行いました。どのスーパー前でも市民の方の関心は高いです。

今年もスーパー前をお借りしてのアンケート活動を行いますので、皆様のご協力をお願いします。

- ・写真上、9/26 マックスバリュ長太店
- ・写真下左、10/8 オークワ木田店
- ・写真下右、12/6 マックスバリュ住吉店



鈴鹿市民のコミバスをよくする会 第3回総会のご案内

日時：2月9日(火)
午後1時30分～3時
**場所：社会福祉センター
2階小会議室**

もう一步 前進させましょう

この間、スーパー前でのアンケート活動や老人会のつどいでの懇談会、市長への要望などの活動をすすめてきました。鈴鹿市との懇談でも、「生活交通」「デマンド交通」という言葉が普通に使われるようになり認識が深まっています。これからの2年間で何らかのカたちになるように議論し前進しましょう。

